

貴社に合うインターンシップがすぐわかる！

インターンシップ&オープン・カンパニー 5選！

～25卒から変わるルールを踏まえて～

つくるのは、未来の選択肢

学情

GAKUJO

東証プライム上場

本書の内容

1. インターンシップとオープン・カンパニーとは？ …2p
2. 貴社におすすめのインターンシップ事例を探す …3p
3. オープン・カンパニー事例 …4p
4. インターンシップ事例① 〈学生の自己成長につながるインターンシップ〉 …5p
5. インターンシップ事例② 〈業界研究や企業研究を主としたインターンシップ〉 …6p
6. インターンシップ事例③ 〈就業体験重視のインターンシップ〉 …7p
7. 事例まとめ …8p
8. インターンシップ&オープン・カンパニーまとめ …9p

インターンシップとオープン・カンパニーとは？

	対象	実施期間	就業体験	担当社員	採用との連携
オープン・カンパニー	学部生 大学院生	1日	なし	任意	×
キャリア教育	学部生（主に低学年）	-	任意	任意	×
汎用型能力・専門活用型 インターンシップ	学部生（主に高学年） 大学院生	短期：5日間以上 長期：2週間以上	あり	現場の社員	○ ※採用活動開始以降 (2025年卒採用の場合、2024年6月以降)
高度専門型 インターンシップ	大学院生	2ヵ月以上	あり	現場の社員	○

POINT

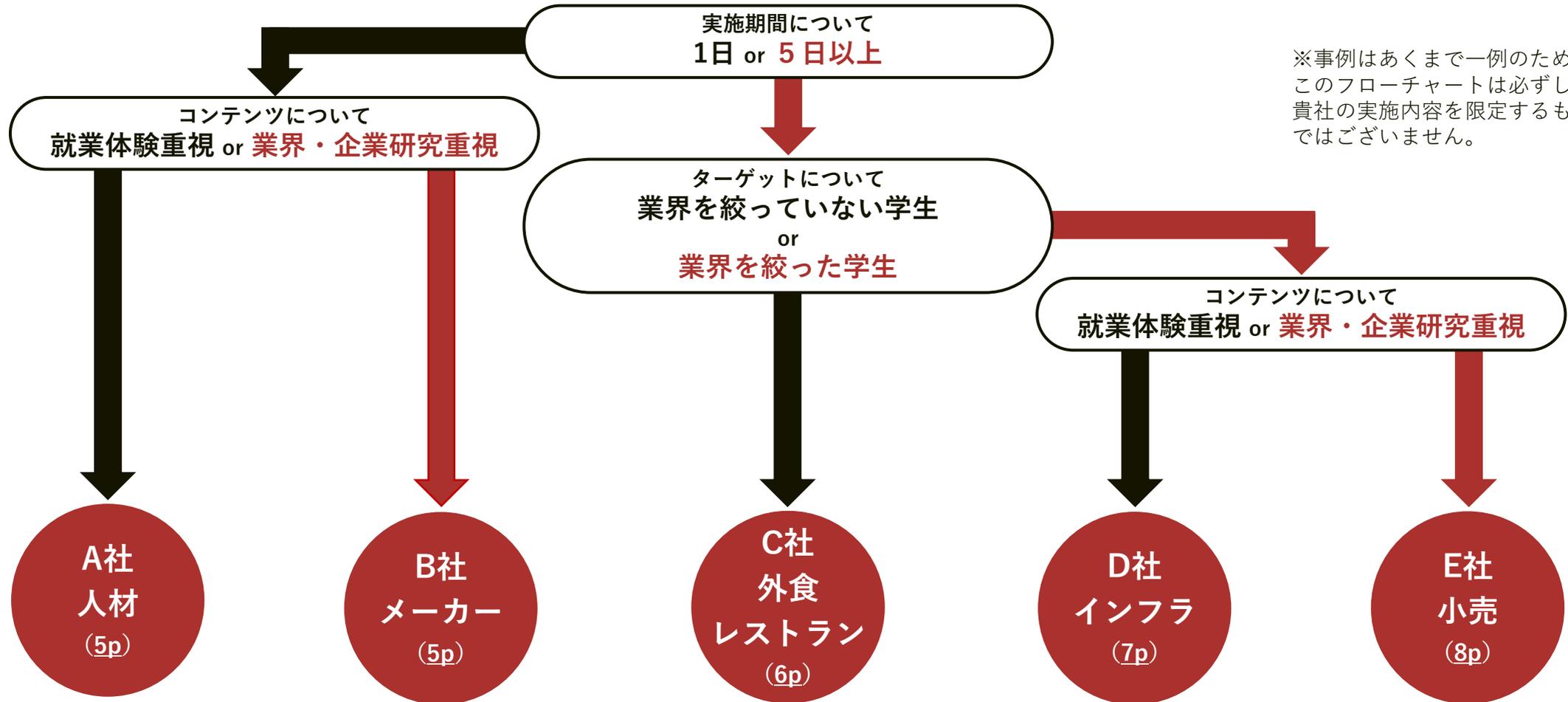


文部科学省、厚生労働省、経済産業省は、「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」を改正しました。

2025年卒採用より、「**一定の条件**」を満たしたインターンシップは採用との連携が可能に。インターンシップを通じて取得した学生情報・評価を活用できるようになります（2025年卒採用の場合、選考への活用は2024年6月以降）。

「ワンデーインターンシップ」などの呼称は使用できなくなり、**業界研究や仕事研究を目的とするプログラムは、「オープン・カンパニー」という呼称になります。**

貴社におすすめのインターンシップ事例を探す



オープン・カンパニー事例

A社（人材・マーケティング）

- 13:30～13:40 自己紹介
- 13:40～14:10 業界・会社説明
- 14:20～14:30 ワーク説明
- 14:30～15:30 グループワーク
（メルマガの内容を考える）
- 15:40～16:10 プレゼン
- 16:10～16:30 座談会

12月実施
受入人数
5名/回

POINT



A社では、マーケティング職に特化したオープン・カンパニーを実施しています。参加学生にメルマガの内容を考えてもらい、その内容を実際に配信するというものです。配信後の成果は、後日学生にレポートを送るという形でフィードバックを行います。**学生側としては、オープン・カンパニー後に連絡してくれた企業という点で印象に残り、企業側にとっても、学生との接点を持ち続けることができる**点で双方にとって価値のあるオープン・カンパニーといえます。

B社（メーカー）

- 09:30～10:00 オリエンテーション
- 10:00～10:50 業界・会社説明
- 11:00～12:00 事業理解・部署紹介
- 13:00～14:20 グループワーク（課題発見ワーク）
- 14:30～15:00 社員からのフィードバック
- 15:10～16:20 職場・工場見学
- 16:30～17:00 座談会

8月実施
受入人数
15名/回

POINT



B社では、全職種を対象としたオープン・カンパニーを実施しています。コンテンツ自体は、オーソドックスなものが多く、**工数をかけず、学生に必要な情報を訴求する**ことができます。また、グループワーク後に工場見学の時間を設けており、**仕事を体感した後に実際の社員が働いている風景を見る**ことで、企業理解を促進させます。

インターンシップ事例① 〈学生の自己成長につながるインターンシップ〉



POINT

ビジネスマナー研修や、自己分析ワーク等は、自己成長を目的としている学生に人気のコンテンツです。C社では、キャリアデザイン研修を1日目と最終日に2回設けていることが特徴です。様々な部署の体験談や、業務体験、フィードバックを通して、学生自身にキャリアを強くイメージしてもらうことができます。

企業側としても、インターンシップを通じて自社の採用ターゲットにマッチした学生と、接点を持ち続けられることがメリットです。また、キャリアを考えた情報収集意欲の高い学生に広くアプローチし、グリップできます。

インターンシップ事例② 〈就業体験重視のインターンシップ〉



POINT



就業体験重視のインターンシップは、志望度があげられるインターンシップの1つです。

D社では、1日目に座学で基礎知識を学んだあと、**3日目と4日目に実際の社員がインストラクターとして学生1人1人につく**形で、現場研修を行っています。業務をロールプレイングではなく、実際に体験することで、学生側は自分が仕事についてのイメージをしっかりと持つことができます。社員交流の機会も多く設定されているのも特徴です。

社員との交流を深めることができるのはもちろん、**就業体験の中で企業の雰囲気や風土等も学生に伝える**ことができます。

インターンシップ事例③ 〈業界研究や企業研究を主としたインターンシップ〉



POINT



業界や企業をすでに絞っている学生にとっては、知りたい情報が入手できるので人気のコンテンツといえます。E社では、売場での実務体験をはじめ、バイヤーや支配人などの業務体験談や、社員しかわからない面白さや難しさを体感できるインターンシップを実施しています。**1日目から5日目に向けて、年次の浅い社員から高い社員を登壇させることで、学生側は、キャリアイメージや企業理念、パーパス等について抵抗感なく学ぶことができる**内容となっています。業界研究や企業研究のインターンシップは淡泊なものになってしまいがちですので、E社のように、学生を飽きさせないポイントがあると良いでしょう。

事例まとめ

	業界	開催月	受入人数/回	特徴
A社	人材	12月	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・職種特化型オープン・カンパニー ・学生の印象に残りやすい ・学生と接点を持ち続けられる
B社	メーカー	8月	15名	<ul style="list-style-type: none"> ・全職種対象型オープン・カンパニー ・工数をかけず、学生に必要な情報を訴求することができる ・学生の企業理解を促進
C社	外食/レストラン	8,9月	30名	<ul style="list-style-type: none"> ・自己成長型インターンシップ ・インターンシップを通じて自社の採用ターゲットにマッチした学生と接点を持ち続けられる ・情報収集意欲の高い学生にアプローチし、グリップできる
D社	インフラ	12月	20名	<ul style="list-style-type: none"> ・就業体験型インターンシップ ・社員がインストラクターとして学生1人1人につく就業体験を実施 ・業務体験を通して企業の雰囲気や風土等を学生に伝えることができる
E社	小売	8月	50名	<ul style="list-style-type: none"> ・業界企業研究型インターンシップ ・年次の浅い社員から高い社員まで登壇 ・学生の企業理解促進

インターンシップ&オープン・カンパニーまとめ

Point

オープン・カンパニー



参加学生情報・評価は採用活動に
利用できない。



比較的工数が少ないため
導入検討しやすい！



開催期間が超短期！
開催数を増やすことで
たくさんの学生と接点を持てる！

Point

インターンシップ



**参加学生情報・評価は
採用活動と連携が可能！**



一定以上の工数がかかるので、
ハードルが高い。



開催期間が長いので、
**学生とのコミュニケーションが
密にとれる！**

お問い合わせ



新卒採用サービスに関するお問い合わせ

あさがくナビ
朝日学情ナビ

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate>

つくるのは、未来の選択肢

学情
GAKUJO
東証プライム上場



■本 社	〒104-0061	東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 9階	TEL. (03) 6775-4510 (代)
■大阪本社	〒530-0001	大阪市北区梅田2-5-10 学情梅田コンパス	TEL. (06) 6346-6861 (代)
■名古屋支社	〒460-0003	名古屋市中区錦2-20-15 広小路クロスタワー12階	TEL. (052) 854-7533 (代)
■京都支社	〒600-8008	京都市下京区四条通烏丸東入ル長刀鉾町8 京都三井ビルディング3階	TEL. (075) 213-5611 (代)
■福岡支社	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル8階	TEL. (092) 477-9190 (代)